

研究の実施に関する情報公開文書

本研究は、倫理審査委員会の審査を受け、鹿児島医療センター院長の承認を得て行っているものです。研究趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 研究の概要

研究課題名 一般撮影室における転倒防止ベルト導入の有用性評価
研究期間 2026 年 8 月 7 日 ～ 2027 年 3 月 31 日
目標数 100 件（鹿児島医療センター）

2. 研究の対象

倫理審査承認日～2027 年 3 月 31 日に当院で転倒リスクを有する 65 歳以上の患者さんに対して立位撮影を実施する際に転倒防止ベルトを使用する診療放射線技師

3. 研究の背景・目的・方法について

一般撮影室では、高齢者や歩行機能が低下した患者さん、杖・歩行器使用者、車椅子利用者など、立位保持が不安定な患者さんに対して立位撮影を実施する機会があります。撮影時には診療放射線技師による見守りや介助を行っていますが、撮影操作やポジショニングの際には患者さんから一時的に離れなければならない場面もあり、転倒の危険性があります。

一方で、一般撮影室における転倒予防対策に関する報告は少なく、転倒リスクを有する患者さんに対する有効な安全対策について効果的な検討が報告されていません。

そこで本研究では、一般撮影室で転倒リスクを有する 65 歳以上の患者さんに対して立位撮影を実施する際に転倒防止ベルトを使用し、使用した診療放射線技師を対象にアンケート調査を行います。安全性、撮影時の不安軽減、患者さんの対応のしやすさ、装着の容易さ、業務への影響および継続使用意向について評価し、一般撮影室における転倒防止ベルトの有用性および導入の可能性について検討することを目的とします。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では診療の際に得た以下の試料・情報を使用します。

試料：該当ありません

情報：患者情報（年齢、性別、歩行状態、介助状況）

診療放射線技師によるアンケート回答

アンケート内容：患者情報、安全性、操作性、撮影時の不安軽減効果、患者対応のしやすさ、業務への影響、有用性、継続使用意向（5段階リッカート尺度による評価）、自由記載欄による意見・改善点

5. 外部への試料・情報の提供・公表

本研究の結果は、学会や学術誌等において公表される予定です。公表にあたっては、個人を特定できる情報を削除し、研究用IDに置き換えた上で行います。研究データが鹿児島医療センター外へ提供されることはありません。

6. 個人情報の保護について

本研究で利用する診療情報等の研究データは、個人を特定できない形式に匿名化した上で管理します。また、研究データは研究責任者が適切に管理し、研究目的以外には使用しません。

7. 研究組織

(1) 鹿児島医療センターにおける研究実施体制

研究責任者	鹿児島医療センター	放射線科	木村	暁
研究分担者	鹿児島医療センター	放射線科	里園	邦仁
	鹿児島医療センター	放射線科	川俣	圭輔
	鹿児島医療センター	放射線科	大浦	弘樹

8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

本研究に係る資金はありません。研究担当者は、この研究において企業等との間に利害関係はなく、当院規定に基づく利益相反委員会での審査と承認を得ています。

9. 研究への情報利用の拒否・停止について

情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。また、本研究におけるアンケートへの回答は自由意思によるものであり、回答の有無や回答内容により、アンケートに協力する診療放射線技師が不利益を受けることはございません。

なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もありますのでご了承ください。

10. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

(研究責任者)

鹿児島医療センター 放射線科 木村 暁
鹿児島市城山町8番1号
TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246